

今年も球春到来！と同時につらい花粉症の季節にもなりました。皆さんいかがお過ごしですか？我が家では花粉症で鼻をグスグスさせながらも「マエケンが大リーグに行き、おまけに大瀬良君は開幕絶望……。今年のカープは大丈夫か？」などなど話題はカープ色♪今年も応援頑張ります♪♪

長崎セミナーがありました

分科会では「**青年期障がい者の性における対人関係プログラムの検討 Part2:大人が知っておきたいこと**」というテーマで、大学生によるプログラムの一部の再現を交えながら、宮原先生が実際に行っている「からだ探検隊のプログラム（小学校低学年～青年期）」について報告してくださいました。

<青年期版プログラム>

Part1 「すてきな大人って？」

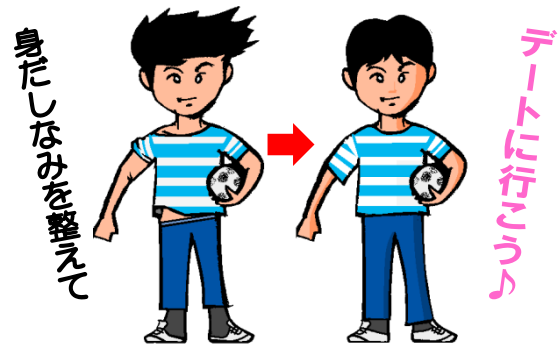
「恋する気持ち」

Part2 「すてきな大人のマナー」

「大人が知っておきたいこと」

マスターバージョン、月経、ふれあいの段階、妊娠、性感染症など、Part2のプログラムはPart1をバージョンアップした内容。

パネル使用やロールプレイで具体的に学習したり、男女別に分かれてより詳しく学ぶことなどが報告され、合わせて教材の紹介もありました。



学習するときに大切なこと

- ・こちらが教えようとするのではなく、「一緒に学ぼう！」の参加型
- ・プライベートゾーンは大切なことなので、どの年代でも取り上げる
- ・具体的でわかりやすい視覚的教材の使用
- ・繰り返し繰り返し伝える

保護者の方をはじめ、児童相談所、養護施設、障がい児・者福祉施設関係者など、様々な職種の方が23名参加して下さり（半数以上が初めての参加でした）、研究協議の時間ではそれぞれの立場からのお話をお聞きすることができました。どの現場でもいろいろな問題を抱えていることが感じられる時間でした。司会者からもありましたが、大人の横のつながりから広がっていくこともあると思うので、参加者同士、気軽に相談できる関係を築けるといいな～と思いました。

*詳しい報告はHPで♪

講演 「性の問題行動をもつ児童・青年への支援」

～発達障害・知的障害のある性加害少年への矯正教育を通して～

宮口 幸治さん（児童精神科医・法務省矯正局交野女子学院）

性の問題行動をもつ子どもは性に問題があるわけではなく、その他にいろいろな問題をもっていることがあるようで、表情や背景を読む、理解する、共感する、気持ちを伝えるなどのコミュニケーション力が弱いこともあるようです。みる・きく・見えないものを想像する「認知機能」の力をつけるためのトレーニング法を具体的に教えて下さり、あっという間の2時間でした。

認知機能強化トレーニング本「コグトレ」、早速注文しようと思っています。興味のある方はぜひ♪

<お知らせ>

次回の定例会は5月21日（土）の予定です。たくさんの方のご参加、お待ちしております♪
情報交換会の予定です。

